



# おかし 昔のくらしと道具

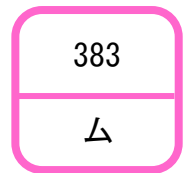
昭和の初めごろ、もっと前にはどんな道具を使っていたのでしょうか。くわしく調べてみましょう。

## ◆◆本を探してみよう◆◆

「昔のくらしと道具」について書いてある  
 本のキーワードと分類記号

昔の道具	383
日本史	210
昔のくらし	382
昔のくらし(子供)	384

本にはこのようなシール  
 (背ラベル) がついています。  
 これをたよりに本を  
 探すことができます。



φ 分類記号については、児童版 No.1 を見てください。

φ ここに書いてある背ラベルは、中央館の場合です。

## ■どなんくらしをしていたの？

本の題名、書いた人、出版社など	背ラベル	本のある場所
『昭和のくらしがわかる事典』 早川 典子 / 監修 造事務所 / 編集・構成 PHP研究所	210 シ	中央館 長良 とうぶ 東部
『道具からみる昔のくらしと子どもたち』 1~6 須藤 功 / 編 農山漁村文化協会	382 ド 1~6	中央館
『昔のくらし』 田中 力 / 監修 ポプラ社	382 Δ	中央館 東部
『昭和の子ども生活絵図鑑』 奥成 達 / 文 ながた はるみ / 絵 金の星社	384 才	中央館 分館 長良 東部 柳津

<裏も見てね>



## ■どんな道具を使っていたの？

本の題名、書いた人、出版社など	背ラベル	本のある場所
『昔の道具』 <sup>くどう かすよし</sup> 工藤 員功／監修 ポプラ社	383 △	中央館
『昔のくらしの道具事典』 <sup>かみの よしはる</sup> 神野 善治ほか／監修 <sup>いわさきしよてん</sup> 岩崎書店	383 △	中央館 長良 東部 <sup>せいぶ</sup> 西部 <sup>ながもり</sup> 長森
『昔の道具うつりかわり事典』 <sup>みうら もとひろ</sup> 三浦 基弘／監修 <sup>こみねしよてん</sup> 小峰書店	383 △	中央館 分館 東部

## ■昔のくらしと道具がわかる物語が読みたい！

本の題名、書いた人、出版社など	背ラベル	本のある場所
『おばあちゃんの <small>ちい</small> かさかったとき』 おち とよこ／文 <sup>ふくいんかんしよてん</sup> ながた はるみ／絵 福音館書店	384 オ	中央館 長良 西部
『となりのトトロ』 <sup>みやざき はやお げんさく とくましよてん</sup> 宮崎 駿／原作 徳間書店	E ト	中央館 分館 長良 東部 西部 長森 柳津
『わらぐつのなかの <small>かみさま</small> 神様』 <sup>すぎ</sup> 杉 みき子／作 <sup>かとう みき</sup> 加藤 美紀／絵 <sup>みやかわ たけお</sup> 宮川 健郎／編 岩崎書店	F スギ	中央館

## ◆◆インターネットで調べる◆◆

インターネットで調べる時は、いつ、だれが作ったウェブサイトかを確かめましょう。

### ■NHKアーカイブス <sup>かいそうほう</sup> 回想法ライブラリー (NHK)

<https://www.nhk.or.jp/archives/kaisou/>

## ◆◆施設を見学しよう◆◆

### ■岐阜市歴史博物館 <sup>れきし はくぶつかん</sup> <https://www.rekihaku.gifu.gifu.jp>

<sup>まいとしふゆ</sup> 毎年冬から春にかけて『ちょっと昔の道具たち』の企画展が<sup>まかくてん かいさい</sup>開催されています。

場所：岐阜市大宮 町 2 丁目 18-1 (岐阜公園内)

開館時間：9時～17時 (入館は16時半まで)

休館日：毎週月曜日 (月曜日が祝日の場合はその翌日)、祝日の翌日、年末年始 (12月28日～1月3日)

お問い合わせ：岐阜市立中央図書館 058-262-2924

HP：<https://g-mediacosmos.jp/lib/>